

## <<編集後記>>

あの忌まわしい阪神・淡路大震災に始まった1995年も、もうすぐ暮れようとしています。本誌も装い新たになり、無事予定通りの発行ができました。ひとえに皆様方の御協力の賜物と感謝致しております。

さて、前号の編集後記で予告しておりました特別号を、きべりはむし第23巻第3号としてお届けします。内容は高橋さんの大作3編です。高橋さんはかねてより今回の原稿をしたためおられたのですが、大作ゆえに印刷経費の関係で発表を躊躇しておられました。本年7月に原稿をお預かりしたときは希望者だけに自費でも出版したいとの意向でした。しかし、内容を見ると本県の甲虫を研究しておられる人にとっては喉から手が出るほど欲しい資料であること、今では入手困難な文献情報であることなど、学術的に大変貴重であると判断し、会費で賄い、会員全員に広く配布すべきだと判断から今回の発行となりました。

突然年2回発行のはずの本誌が季節外れ(?)に届いて驚いておられることと思いますが、従来の手書き原稿からワープロ原稿持ち込みに換え、印刷所の格別の御厚意もあって、印刷経費が安くあがるようになりました。また会員も増えたため経費的には年3回とはいきませんが2年に5回程度の発行が可能となりました。なお、今年度私共が編集を引き継ぐにあたり、これまでの会誌発行で累積した赤字(高橋さんの立替)を高橋さんの御厚意で一旦棚上げさせていただき再出発したことを併せて御報告させていただきます。

この増刊号の枠については、今回のように研究発表の場として利用して頂いてもいいですし、何かテーマを決めて特集号を企画してもいいと思います。何か良いアイデアがありましたらお聞かせ下さい。

また、会員数の増加と会費の納入についても宜しくお願い致します。

なお、今回は通常号(第24巻第1号)として5月の発行予定です。原稿の締切は3月末日としておりますので、奮って御投稿下さい。

(編集担当：近藤伸一・高島昭)

きべりはむし 第23巻 第3号

1995年12月25日発行

発行：兵庫昆虫同好会

〒652 神戸市兵庫区氷室町1丁目44 高橋寿郎方

振替 01170-3-26646

編集：近藤伸一・高島昭

原稿送付先 〒671-22 姫路市書写2542-2 高島昭宛

印刷：岩峰社